

白石凡 しらひつと 評論家。明治二十一年七月、二十五日山口縣下關生れ、

昭和五十九年二月二十一日歿（八六—九六）。本名嵩 いほば。大正十四年京

都帝國大學經濟學部卒。朝日新聞大阪本社入社、論説主幹、東京本社

論説副主幹を経て、昭和二十一年退社。日中文化交流協會常任理事。

著書「隨筆大阪」（合著・錦城出版社編、昭和十八年六月十日大阪・

錦城出版社）、「回想の河上肇」（合著・小林輝次他編、昭和二十二

年二月十五日東京評論社）、「新聞の讀み方」公開する（一章）（合著、

昭和二十九年六月）、二十五日中央公論社）、「サンチヨ・パンサの言葉」

（昭和二十一年六月）、二十五日中央公論社）等。